

## 櫛淵小学校の児童がタケノコ掘りを体験

櫛淵小学校の体験授業「タケノコ掘り」が4月20日に同校近くの竹林で行われました。

授業に参加した4年生から6年生までの児童15名は、刃狭（はせば）と呼ばれるタケノコ掘り専用のくわを上手に使い、次々とタケノコを掘り出し、約1時間でコンテナ10箱分（約300キログラム）を収穫しました。



タケノコを上手に掘る児童

収穫を終えた後、1年生から3年生までの児童16名も竹林に移動し、児童全員が協力してタケノコを学校まで運びました。収穫したタケノコは、東とくしま農業協同組合に出荷したほか、4月26日の学校給食でタケノコご飯として児童にふるまわれました。



収穫したタケノコを集め  
児童全員で記念撮影する様子



関貫勉校長へ寄付金を贈る卒業生有志

## 旧立江・坂野中学校の卒業生有志が 小松島南中学校へ寄付金を贈る

旧立江・坂野中学校の卒業生有志が4月27日、小松島南中学校へ寄付金15万円を贈りました。

この寄付金は、2月に立江中学校で開催されたスポーツ交流大会「新中学校サポートカップ」を通じて、参加者ら約300名が購入した記念Tシャツの収益や募金により集められたものです。卒業生や地域の方々の閉校となった母校への感謝の気持ちと、新中学校の子どもたちを支え続けたいという思いが込められています。

## いつまでもお元気で！ 100歳 慶祝訪問

### 金山久子さん満百歳を祝う

和田島町の金山久さんが4月28日、満百歳の誕生日を迎えられ、濱田市長らが金山さんのご自宅を訪問し、祝い状や記念品を贈りました。

金山さんは大正5年生まれで、学生時代はバレーボールが得意だったそうです。現在も体を動かすことが好きで、週に3、4回デイサービスに通い、輪投げや風船バレーをしたり、おしゃべりをしたりして楽しく過ごされています。

この日、大勢の家族に祝福された金山さんは、「ありがとうございます。」と笑顔でお礼を述べられています。



かねやま ひさこ  
金山 久子さん

## ウォークラリー市民大会 新緑の景色を楽しむ



日峰山を軽快に登る子どもたち

第34回ウォークラリー市民大会（主催：小松島市子ども会育成連合会）が4月29日に開催され、子ども会会員とその家族ら約70名が参加しました。

SL記念広場を出発した参加者は、若葉の香りに包まれた日峰山などを歩き、さわやかな汗を流しながら、新緑の景色を楽しんでいました。